

奈良経済同友会：8月例会

と き：令和3年8月20日（金）16：00～17：30

ところ：ホテル日航奈良 飛天の間

〒630-8122 奈良市三条本町8-1（TEL 0742-35-8831）

会 費：無料（懇親会はございません）

<スケジュール>

16：00 ◎ 開 会 代表幹事 挨拶

<講演・質疑>

テーマ：「激動の時代へ：世界の新常态と日本の未来
～2022年に向けたグローバル経済・投資展望～」

講 師：UBS 証券株式会社 日本地域 CIO（最高投資責任者）
兼日本経済担当チーフエコノミスト 青木 大樹 氏

※例会内容は、後日アーカイブ配信予定（当日の同時配信はありません）

17：30 ◎ 講演会終了 閉会・散会

再びコロナが猛威を振るいだしているなか、いよいよ今週、東京オリンピックが始まります。緊急事態宣言再発令のもと開幕するオリンピックは今後の新しい先例になるのでしょうか。いま、世界はこれまでの経験が役に立たない新しい時代を迎えています。今回は、UBS 証券チーフエコノミスト 青木 大樹 氏を迎え、コロナ後の世界の新常态と日本の未来を展望し、激動の時代に突入したグローバル経済と投資展望について語っていただきます。

真夏の暑いさなかではございますが、皆さま奮ってのご出席をいただきたくご案内申し上げます。

青木 大樹（あおき だいじゅ）氏のプロフィール

2016年11月より、UBS ウェルス・マネジメントの投資戦略・調査部門であるチーフ・インベストメント・オフィスにて、日本地域 CIO（最高投資責任者）兼チーフエコノミストを務める。

日本に関する投資調査（マクロ経済、為替、債券等）及び UBS の統一見解であるハウズビューの顧客コミュニケーションを担当。

2010年8月、エコノミストとして UBS 証券会社（現 UBS 証券株式会社）に入社後、経済調査、外国為替を担当。インベストメント・バンクでは、日本経済担当エコノミストとして、インスティテューショナル・インベスター誌による「オールジャパン・リサーチチーム」調査で外資系1位に選出（2015、2016年）。また、テレビ東京「News モーニングサテライト」やBSテレ東、日経 CNBC、NHK ワールドなど、各メディアにコメンテーターとして出演。著書に「アベノミクスは進化する」、「アベノミクスの真価」（共著、中央経済社、2018年）など。

UBS 入社以前は、2001年から2010年までの9年間、内閣府にて政策企画・経済調査に携わり、経済財政の見通し・分析などを担当。2006-2007年の第一次安倍政権時には、政権の中核にて「骨太の方針」の策定。2005年、ブラウン大学大学院（米国ロードアイランド）にて経済学博士課程単位取得。

令和3年7月19日

奈良経済同友会
代表幹事 吉田 裕
代表幹事 井村 守宏

奈良経済同友会 宛
(FAX:0742-22-9613)

同友会：「8月例会」出欠表

と き：令和3年8月20日（金）16：00～17：30
と ころ：ホテル日航奈良 飛天の間

出席

欠席

連絡欄

会社名

役職名

氏 名

(0 7 4 2 - 2 2 - 9 6 1 3)